

Compact Cool キット 取扱説明書

(4-FIN)

製品番号 07-07-0295

適応車種 Ninja250R (EX250K-A00152 ~ A37268)

取り付けマウント位置：ラジエーター下
オイル取り出し位置：オイルフィルターカバー
ホース：ラバーホース

この度は、弊社製品をお買い上げ頂きまして有り難うございます。
使用の際には下記事項を遵守頂きますようお願い致します。取り付け前には、必ずキット内容をお確かめ下さい。
万一お気付きの点がございましたら、お買い上げ頂いた販売店にご相談下さい。

◎イラスト、写真などの記載内容が本パーツと異なる場合がありますので、予めご了承下さい。

☆ご使用前に必ずお読み下さい☆

- ◎取扱説明書に書かれている指示を無視した使用により事故や損害が発生した場合、弊社は賠償の責を一切負いかねます。
- ◎当製品を取り付け使用し、当製品以外の部品に不具合が発生しても当製品以外の部品の保証は、どのような事柄でも一切負いかねます。
- ◎当製品を加工等された場合は、保証の対象にはなりません。
- ◎他社製品との組み合わせのお問い合わせはご遠慮下さい。
- ◎当製品は、記載の適応表に合致する車種、フレーム番号の車両です。他の車両には取り付け出来ませんのでご注意下さい。
- ◎アルマイト製品は経年変化等により、色褪せる事があります。予めご了承下さい。
- ◎オイルフィルターが純正と比較し小さくなっているため、純正より早いサイクルでの交換をお勧めします。
- ◎エキゾーストパイプとのクリアランスが少なく、適応条件はノーマルエキゾーストパイプとの同時装着のみとしております。
ノーマルエキゾーストパイプと取り回しが異なるフルエキゾーストマフラーと同時装着した場合、干渉する恐れがあります。

～特徴～

- オイルフィルター部からオイルを取り出す事により、エンジン全体にオイルクーラーで冷やされたオイルが循環します。
- オイル取り出し口は、ノーマルオイルフィルター部にアルミ削り出しオイルフィルターカバーを取り付け、オイルを取り出します。
- オイルフィルターは、純正と比較し小さくなっていますが、内部にマグネットを入れることによりフィルターを通過してしまうような小さい鉄粉や、フィルターが目詰まりしてしまった時にも鉄粉をキャッチする事が出来ます。
- オイルクーラーステーは、錆に強いステンレス製を採用しています。

注意 この表示を無視した取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害が想定される内容を示しています。

- 作業等を行う際は、必ず冷間時（エンジン及びマフラーが冷えている時）に行ってください。（火傷の原因となります。）
- 作業を行う際は、その作業に適した工具を用意して行って下さい。（部品の破損、ケガの原因となります。）
- 規定トルクは、必ずトルクレンチを使用し、確実に作業を行ってください。（ボルト及びナットの破損、脱落の原因となります。）
- 製品及びフレームには、エッジや突起がある場合があります。作業時は、手を保護して作業を行ってください。（ケガの原因となります。）
- 走行前は、必ず各部を点検し、ネジ部等の緩みがないかを確認し緩みが有れば規定トルクで確実に増し締めを行ってください。（部品の脱落の原因となります。）
- ガスケット、パッキン類は、必ず新品部品を使用して下さい。また、再使用する部品については、よく点検し摩耗や損傷がある場合は、必ず新品部品と交換して下さい。（オイル漏れ及びトラブルの原因となります。）
- エンジン始動前には必ずオイル量を点検して下さい。足りない場合はオイルを足して下さい。（エンジントラブルの原因となります。）

警告 この表示を無視した取り扱いをすると人が死亡、重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

- エンジンを回転させる場合は、必ず換気の良い場所で行ってください。密閉した様な場所では、エンジンを始動させないで下さい。（一酸化炭素中毒になる恐れがあります。）
- 走行中、異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停止させ、走行を中止して下さい。（事故につながる恐れがあります。）
- 作業を行う際は、水平な場所で車両を安定させ安全に作業を行ってください。（作業中に車両が倒れてケガをする恐れがあります。）
- 点検、整備は、取扱説明書又は、サービスマニュアル等の点検方法、要領を守り、正しく行って下さい。（不適切な点検整備は、事故につながる恐れがあります。）
- 点検、整備等を行った際、損傷部品が見つければ、その部品を再使用する事は避け損傷部品の交換を行ってください。（事故につながる恐れがあります。）
- 製品梱包のビニール袋は、幼児の手の届かない所に保管するか、廃棄処分して下さい。（幼児がかぶったりすると、窒息の恐れがあります。）

- ◎性能アップ、デザイン変更、コストアップ等で製品および価格は予告無く変更されます。予めご了承下さい。
- ◎クレームについては、材料および加工に欠陥があると認められた製品に対してのみ、お買い上げ後1ヶ月以内を限度として、修理又は交換させて頂きます。
但し、正しい取り付けや、使用方法など守られていない場合は、この限りではありません。修理又は交換等にかかる一切の費用は対象となりません。
なお、レース等でご使用の場合はいかなる場合もクレームは一切お受け致しません。予めご了承下さい。
- ◎この取扱説明書は、当製品を破棄されるまで保管下さいませお願い致します。



番号	部 品 名	個数	リペア品番
1	オイルフィルター	1	00-07-0087
2	コンパクトクー (4-FIN)	1	00-07-0104
3	オイルクーラーステー	1	_____
4	パーテーションCOMP.	1	14021-EX2-T00
5	オイルフィルターキャップ	1	_____
6	オイルプラグボルト	1	00-07-0072 (シーリングワッシャ付)
7	ストレートユニオン M10	2	00-07-0123 (シーリングワッシャ付)
8	アルミシーリングワッシャ 10mm	3	00-07-0106 (10ヶ入り)
9	ボタンヘッドソケットスクリュー 6x20	2	00-00-0084 (5ヶ入り)
10	クッションラバー	2	00-00-0099 (4ヶ入り)
11	カラー	2	00-00-0476
12	バンジョー M12	2	00-07-0127
13	バンジョーボルト M12x1.0	2	00-07-0120 (シーリングワッシャ付)
14	アルミシーリングワッシャ 14mm	4	00-07-0042 (5ヶ入り)
15	ホースクランプ	4	00-00-0052 (2ヶ入り)
16	Oリング 90mm	1	00-07-0088
17	Oリング 75mm	1	
18	Oリング 16mm	1	
19	ゴムワッシャ	1	
20	オイルホース 1000mm	1	00-07-0018 (1000mm)
21	結束バンド 150mm	2	00-00-0135 (10ヶ入り)

※リペアパーツは必ずリペア品番にてご発注下さい。

品番発注でない場合、受注出来ない場合もあります。予めご了承下さい。

尚、単品出荷出来ない部品もありますので、その場合はセット品番にてご注文下さいませお願い致します。

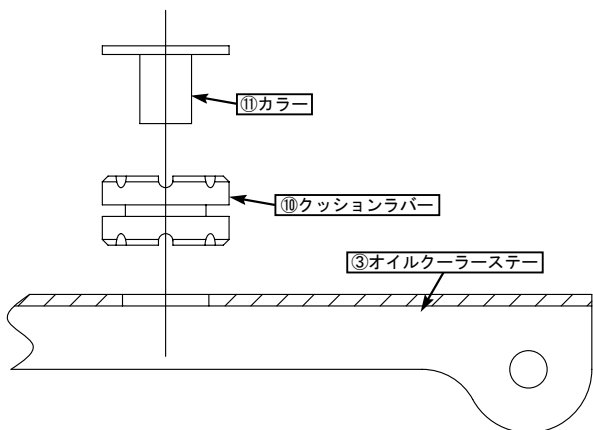
■取り付け要領 ※特に記載の無い細部の取り付け方法や規定トルクにつきましては、純正サービスマニュアルを参照して下さい。

○②コンパクトクーラー（以下オイルクーラー）の左右ボルト、ナットを取り外し、図のように組み替える。

▲注意：必ず規定トルクを守る事。
ボルト
トルク：12N・m (1.2kgf・m)



○③オイルクーラーステーに⑩クッションラバー、⑪カラーを取り付ける。

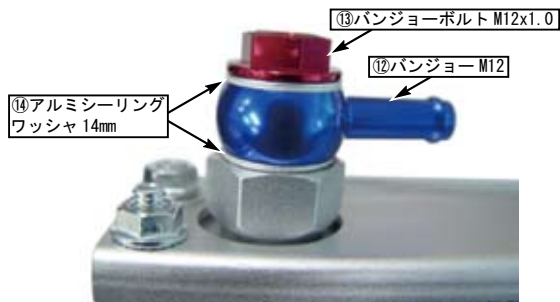


○③オイルクーラーステーに⑨ボタンヘッドソケットスクリュー 6x20 で②オイルクーラーを取り付ける。

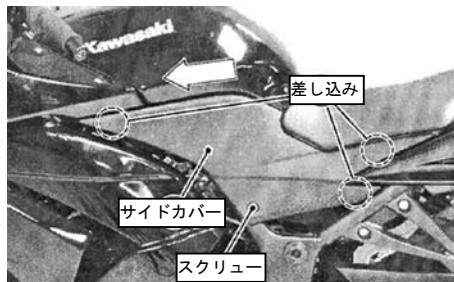
▲注意：必ず規定トルクを守る事。
ボタンヘッドソケットスクリュー
トルク：10N・m (1.0kgf・m)



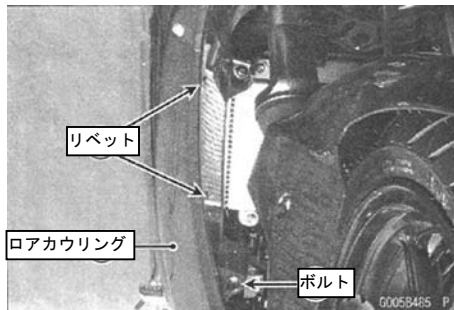
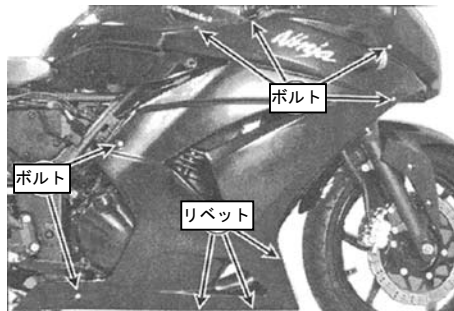
○⑭アルミシーリングワッシャ 14mm、⑫バンジョー M12、⑬アルミシーリングワッシャ 14mm ⑬バンジョーボルト M12x1.0 の順に、②オイルクーラーに仮付けする。（左右）



○スクリューを取り外し、サイドカバーを取り外す。



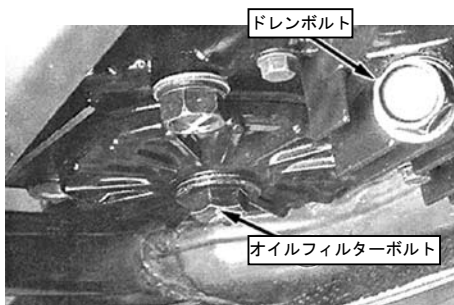
○リベット、ボルトを取り外し、L.R. ロアカウリングを取り外す。



○ドレンボルトを取り外し、エンジンオイルを抜き取る。
○ドレンボルトを取り付ける。

▲注意：必ず規定トルクを守る事。
ドレンボルト
トルク：20N・m (2.0kgf・m)

○オイルフィルターボルトを取り外し、オイルフィルターを取り外す。



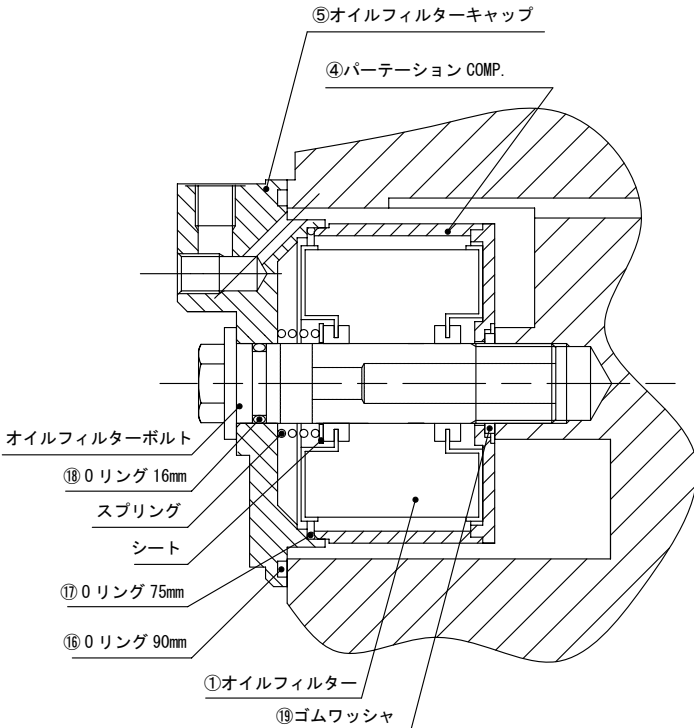
○オイルフィルターボルトのOリングを⑮Oリング 16mmに交換する。



■取り付け要領 ※特に記載の無い細部の取り付け方法や規定トルクにつきましては、純正サービスマニュアルを参照して下さい。

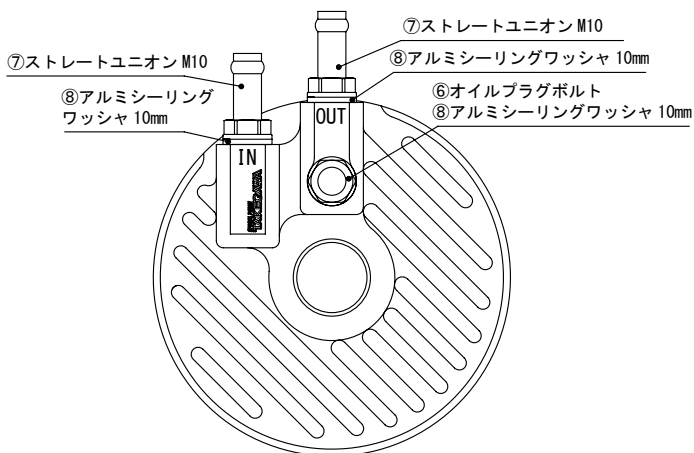
○図を参考に、①オイルフィルター、④パーテーション COMP.、⑤オイルフィルターキャップ、⑬ O リング 90mm、⑭ O リング 75mm、⑮ ゴムワッシャ、スプリング、シート、オイルフィルターボルトを取り付ける。

▲注意：必ず規定トルクを守る事。
 オイルフィルターボルト
 トルク：20N・m (2.0kgf・m)



○図を参考にし、⑤オイルフィルターキャップに⑥オイルプラグボルト、⑦ストレートユニオン M10、⑧アルミシーリングワッシャ 10mm を取り付ける。

▲注意：必ず規定トルクを守る事。
 オイルプラグボルト
 トルク：12N・m (1.2kgf・m)



○③オイルクーラーステーを、ラジエーターを固定しているボルトと共締めで取り付ける。

※純正で使用しているワッシャは使用しません。

▲注意：必ず規定トルクを守る事。
 ボルト
 トルク：12N・m (1.2kgf・m)



○⑩オイルホース 1000mm を適当な長さに切断し、⑦ストレートユニオン M10、⑫バンジョー M12 に取り付け⑬ホースクランプで固定する。

○図を参考に⑩オイルホースを取り回し、②オイルクーラーの⑫バンジョー M12 に取り付け⑬ホースクランプで固定する。

※オイルホースがエキゾーストパイプに干渉していないか必ず確認する事。



○⑩結束バンドで⑩オイルホースをまとめる。

○L.R. ロアカウリングを取り付けリベット、ボルトで固定する。

○サイドカバーを取り付け、スクリューで固定する。

○規定のオイル量 (1.6 l) にオイルを 40cc 程度追加し、注入する。

○各部からオイル漏れや締め忘れが無い事を確認、エンジンを始動し、さらにオイル漏れがないか確認する。